

城西大学

JOSAI UNIVERSITY Faculty of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences

薬学部

薬学科 [6年制]

School of Pharmacy

★ 薬剤師

薬科学科 [4年制]

Department of Pharmaceutical Sciences

★ 医薬品・化粧品・食品の専門家

医療栄養学科 [4年制]

Department of Clinical Dietetics and Human Nutrition

★ 管理栄養士

教職員・保護者の皆様へ



一人ひとりの未来を
医療・食・生活から
支える道へ！

建学の精神

学問による人間形成

学問はそれ自体が目的ではなく、あくまでも人間形成の手段であるという「学問による人間形成」の建学の精神にもとづき、城西大学は、地域に根ざした国際総合大学として独自のプログラムを通じ、地域や社会と連携し社会のニーズに応え、それぞれの分野での教育と研究の成果を積み重ねています。

大学の理念

建学の精神「学問による人間形成」に基づき、社会に有為な人材を育成するとともに、人類文化の発展に寄与することを理念としています。

薬学部 教育方針

理念

薬学部において学んだ者が、豊かな人間性および幅広い教養と深い専門性を身につけ、地域社会の人々が主観的QOL (quality of life: 生活と人生の質) を高く維持し健康のより良い状態を目指すことを支援し、さらに、社会のグローバル化に適切に対応することによって、本学の建学の精神である「学問による人間形成」を実現します。

教育研究上の目的

薬学部は、人々が生活と人生の質を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを支援できる人材の育成を目指します。

1. 薬学科は、基本的な薬学の知識に加え、医療人として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備え、人々の健康増進を積極的に支援する薬剤師の育成を目指します。
2. 薬科学科は、基本的な薬科学の知識に加え、研究者・技術者として専門知識と実践力、さらには倫理性を兼ね備えて社会に貢献できる人材の育成を目指します。
3. 医療栄養学科は、人々の健康増進を支援する管理栄養士の育成を目指します。

ごあいさつ

薬学科

主任

Hideshi Natsume
夏目 秀視
教授



時代が求める薬剤師の新たなステージに、薬学と栄養学の知識で対応します。

薬学科は、6年間かけて薬の専門家である薬剤師を養成するコースです。ヒトの健康のために薬を創る、患者さんのために薬を活用する、そして、職業人として薬の真の姿を明らかにする。これら薬剤師として活躍するために必須の知識と技術を学びます。これからの時代は、薬だけでヒトの健康を支えるのが難しく、食事・栄養の効用と組み合わせた健康管理がますます重要になってきます。そのため、城西大学薬学部薬学科では、そうした考え方を重要なものとして捉え、薬学に加え、栄養学の知識も身に付けた薬剤師の養成に力を注いでいます。城西大学で、薬学と栄養学の知識を磨き、地域で、そして世界で活躍できる薬剤師をめざしませんか。

薬科学科

主任

Yoshiaki Sugita
杉田 義昭
教授



医薬品・化粧品・機能性食品の創造で、広く社会に貢献できる人材を育てます。

城西大学薬学部で学ぶ「薬科学」は、私たちの生活を物質レベルで考え、生活者の安全と安心をまもることを目的とした学問です。1年生は、化学や生物、数学、英語など薬科学を学ぶ上で基礎となる科目について、高校で学んだ内容をさらに発展させてしっかりと学びます。2年生以降は医薬品、化粧品、機能性食品に関連する専門科目を学びはじめ、3年生からは自分で選んだ研究室に配属し、より専門的な知識や技術を研究を通して身に付けていきます。また希望者はマレーシアに半年間留学し、実践的な英語を身に付けられるのも薬科学科の特徴です。城西大学薬科学科で学び、将来は生活者の安全と安心をまもる医薬品、化粧品、機能性食品の研究者・技術者として活躍しませんか。

医療栄養学科

主任

Hiroshi Mano
真野 博
教授



食品学や調理学のみならず、薬学も学び、医療人の視点から栄養管理を行える人材を育成します。

本学科の目標は、医療人として活躍できる管理栄養士の養成です。特に栄養素摂取の過不足や不適切な食事などによってもたらされる「食毒性^{*}」の概念をよく理解し、それに配慮した疾病治療、健康増進のための食事設計、栄養管理を実施できる人材を育てます。薬学部にも属することも活かし、病気の仕組み、薬の働きや使い方も十分に学びます。医療の現場や地域社会において、疾病やライフステージの状況を的確・迅速に把握し、生活習慣病を抱える人々や在宅医療の患者・高齢者に、病気に配慮したおいしい食事を提供できる管理栄養士をめざします。また、薬と食物の間にある「機能性食品」の開発・販売に必要な知識を修得するのも大きな特徴です。

^{*}栄養素や食品成分が生活習慣病などの発症等に及ぼす作用のこと

学びの特長

3学科のしくみ 3つの学科の特色を活かしながら、ひろく「健康」に携わる人材を育成します。



3学科の概要

薬学科



地域医療の中心となって人々の健康増進を支援できる、生活に身近な薬剤師へ。

薬学科では薬に関する化学的側面をはじめ、健康や医療に関わる病気のメカニズムやその治療法、栄養や食品についての科目が充実しています。薬物治療の専門家としてチーム医療に貢献するだけでなく、地域医療の中心となって人々の健康を支え、薬と栄養のスペシャリストとして、地域に、社会に、医療現場に貢献できる薬剤師を育成します。

薬科学科



人体と化学物質の関係を見極め、医薬品、化粧品、機能性食品にかかわる専門家へ。

化学物質でできている化粧品、香粧品、医薬品、機能性食品などの有効性を探り、科学的な視点で安全性を評価するため、生命科学と化学物質の関係を総合的に学びます。薬科学科は、生活者の視点に立って医薬品・化粧品・食品を研究開発・プロデュースし、人々の健康的な生活に貢献できる人を育成する、業界注目の学科です。

医療栄養学科



未来の健康を支える薬学の知識・技能を持った管理栄養士へ。

医療栄養学科は、人々の健康増進を支援する管理栄養士の育成を目指します。家政系や農学系の栄養学科とは違い、食だけでなく、生命科学を基盤に医療や薬について理解を深め、食物と薬の相互作用を理解し、一人ひとりの遺伝子の違いや体質に気を配りながら食事設計ができるテーラーメイドの管理栄養士を育成します。

大学院 薬学研究科



Quality of Lifeに基づいた国民一人ひとりの健康増進をサポートしていくために、より高度、広範で、深い能力を持つ薬学・栄養学の専門家が、今、強く求められています。こうした社会のニーズにこたえていくため、城西大学大学院薬学研究科ではより深い専門性とより広い視野で人びとの「健康」をサポートする人材を育成しています。充実した講義・演習・実習等を通して、より深く専門性を探究すること。そして、より複雑化していく「健康」を分析するため、専門以外にも領域を超えて学識を養い、多角的にアプローチすること。これら二方向からの学びによって、高度な専門性と幅広い分野に対応できる応用力を兼ね備える、バランスの取れた専門家の育成を目指していきます。そして、創薬・化粧品開発、機能性食品開発、医療等、それぞれの現場で「健康」に幅広く貢献できる、そんなスペシャリストを養成していきます。

薬学科

[6年制]

POINT

▶ 学びのポイント

- 1 化学・生物・物理などの基礎科目を低学年からバランス良く学び、薬学的センスをしっかりと養うカリキュラムを用意しています。
- 2 薬剤師へのニーズが高まっている栄養学や食品機能学についても学びます。
- 3 専門を超えた人々と交流できる仕組みを整え、医薬分業と医療の高度化に対応できる薬剤師を育成します。
- 4 フィジカルアセスメントをいち早く教育に取り入れ、「患者中心の医療」に対応できる「かかりつけ薬剤師」を育成します。
- 5 薬剤師国家試験合格に向けて、万全の支援を用意しています。



取得できる資格

□ 薬剤師※ (国家試験受験資格)

※ 薬剤師資格を取得すれば、医薬部外品、化粧品または医療用具の製造(輸入販売)所の責任技術者、毒物劇物取扱責任者、薬事監視員、麻薬管理者、食品衛生管理者、食品衛生監視員、環境衛生指導員、検疫委員、船舶に乗り込む衛生管理者、外国製造医薬品等の国内管理者などの業務を行うことができるようになります。

目指せる専門職

- チーム医療に貢献する病院薬剤師
- 在宅医療地域医療に貢献する薬剤師
- 企業や行政で活躍する医療がわかる職業人

▶ 在学生の声 遠藤 諒 さん (6年)



自分の興味がある分野を広く学び、 医療人としての基礎を培う

栄養や食品、化粧品などを幅広く学べると期待して城西大学へ入学しました。積極的に栄養関連の科目を履修し、医療にとって「栄養」がいかに重要かを学んでいます。また緩和医療の授業ではIPW※を体験。医学、看護学、栄養学、建築学を学ぶ学生とチームとなり、事例をもとにケアプランを立案したのですが、それぞれの視点の違いを知るとともに、薬物治療のプロとして期待されていることを痛感しました。責任の重さを知り、学ぶ意欲も高まりました。将来、医療の現場で役立つと感じています。

※IPW (Interprofessional Work) : 他大学の学生と合同で専門職種を実践的に学ぶ実習

Student's Voice

▶ 卒業生の声 安田 優子 さん 2013年卒業

国立大学法人 東京大学医学部附属病院薬剤部 勤務



業務を早く正確に行うとともに、 薬剤師の視点からチーム医療に貢献

現在の職場を選んだのは、学外実習がきっかけです。抗がん剤の調製や輸液の混合など、大学病院でなければできない経験ができ、実習で学んだことを生かせる場で仕事をしたいと希望しました。入社して5年が経ち、業務の正確さと安全性に加えて、副作用の早期発見や処方提案など、薬剤師の専門性に期待される場面が増えました。チーム医療への貢献も求められています。忙しい毎日の中で、患者さんの負担が少ない薬の服用法を考え、喜ばれたときは仕事のやりがいを感じます。

Graduate's Voice



在宅業務は、薬剤師に求められる大切な業務のひとつです。そこで必要とされるフィジカルアセスメントをいち早く教育に取り入れ、患者さんに寄り添う薬剤師になることを目指します。

ここが注目! 薬学科クローズアップ



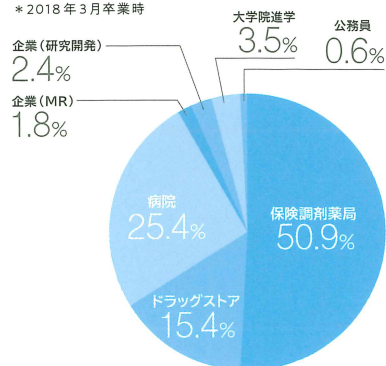
薬学的サイエンスを地域医療にどう生かしていくかが、生活者の健康をサポートする鍵です。薬学部以外の2学科、さらに**他学部や他大学と連携**しながら、地域医療の担い手としての基本を学びます。

▶ 最近の主な進路

■ **保険調剤薬局**: アイアイファーマシー、アイセイ薬局、アイランド薬局、あおい調剤薬局、イオンリテール、イントロン、ウィーズ、オムニバスグループ、カイエー薬局、キリン堂、クオール、クスリのサンロード、クラフト、ケン調剤薬局、コムメディカル、鈴木薬局、総合メディカル、大慶堂、タウンメディカル、たから薬局、田辺薬局、とく薬局、なの花薬局、日本アポック、日本調剤、日本メディカル、バル・オネスト、阪神調剤薬局、ファークロス、ファーマみらい、富士薬品、ブルークロス調剤薬局、美鈴、ミック、みよの台薬局、メディカルファーマシー、薬樹、雄飛堂、ライフエンタープライズ、龍生堂本店、わかば など ■ **ドラッグストア**: ウェルシア、ウェルパーク、クスリのアオキ、クリエイトSD、ココミン、ココカラファイン、サンドラッグ、湘南薬品、スギ薬局、カワチ薬品、千葉薬品、マツモトキヨシ など ■ **病院**: TMGあさか医療センター、綾瀬皮フ科クリニック、イムス板橋リハビリテーション病院、イムス三芳総合病院、川口工業総合病院、国立国際医療センター病院、埼玉医科大学病院、埼玉石心会病院、埼玉県病院職員、埼玉県立循環器呼吸器病センター、指扇病院、春日部厚生病院、つくばセントラル病院、自治医科大学附属病院、社会医療法人仁愛会浦添総合病院、新久喜総合病院、石心会病院、赤心堂病院、総合東京病院、高月病院、東京西徳洲会病院、徳洲会、戸田中央総合病院、獨協医科大学附属病院、獨協医科大学越谷病院、西福岡病院、富士見高原医療福祉センター、三郷中央総合病院、南東北総合病院、山口大学医学部附属病院、竜ヶ崎済生会病院、医療法人真美会麻美江ホスピタル、戸田中央医療グループ、今給黎総合病院、秩父生協病院、南多摩病院、武蔵野徳洲会病院 など ■ **企業 (MR)**: 杏林製薬、興和創薬、日本ケミファ など ■ **企業 (研究開発)**: DOTワールド、EPS、トーアエイヨー、免疫生物研究所 など ■ **大学院進学**: 城西大学大学院薬学専攻、北海道大学大学院薬学研究院 ■ **公務員**: 埼玉県衛生研究所 など

▶ 進路の内訳

* 2018年3月卒業時



DATA

薬科学科

[4年制]

世界に羽ばたく
医薬品・化粧品・食品の
専門家に



▶ 学びのポイント

POINT

- 1 体と化学物質の関係を見極められる
薬科学研究者・技術者へ**
人の体と化学物質の関係について学び、考え、医薬品・化粧品・食品の研究開発ができる薬科学研究者・技術者を育成します。
- 2 化粧品の開発・製造・販売に関わる専門家へ**
皮膚を健康に保つことを目的とした「機能性化粧品」の有効性と安全性を評価でき、かつそれらの開発・製造・販売に関わることのできる専門家を育成します。
- 3 臨床検査の知識をもった
薬科学研究者・技術者へ**
生活者のQOLを高く維持する製品の研究開発においては、健康状態を正確に判断するために臨床検査の知識が必要です。薬科学科ではそれらの技術と知識を兼ね備えた薬科学科研究者・技術者を育成しています。

就ける仕事

- 医薬品関連、化粧品関連、機能性食品などの研究者または開発者
- 生命科学関連の研究者 医薬品情報担当者 (MR) 中学校・高等学校教諭 など

目指せる専門職

- 臨床検査技師 (国家試験受験資格)
- 放射線取扱主任者 危険物取扱主任者
- 登録販売者 健康食品管理士 など

▶ 在学生の声 蛭間 夏希 さん (3年)

Student's Voice



基礎から応用へ。 段階的に専門性を高めるカリキュラム

生物や化学には苦手意識があったのですが、1年次にしっかりと基礎を学べるため、克服することができました。「ライフステージ栄養学」の講義では、人の体を一つの有機体としてとらえ、それぞれのステージでどのような栄養が必要かを興味深く学びました。現在は早期配属で研究室に入り、カカオに含まれるテオブロミンがコレステロール代謝にどう影響するかを調べています。卒業後は大学院に進み、テーマをさらに追究したいと思っています。将来は食品の開発に携わることが夢です。



海外姉妹校 (マレーシア) で過ごすプログラム「セメスター留学」は、将来、研究・開発職をめざす人や、グローバルに活躍したい方はもちろん、国際的な視野を養いたい人にもおすすめです。

▶ 卒業生の声 山本 みどり さん 2014年卒業 薬学研究科薬科学専攻2016年修了

Graduate's Voice

ゼリア新薬工業株式会社 勤務



城西の先生方の面倒見の良さを 社会人になってあらためて実感

品質管理室に所属し、主に材料や原料の検査を担当しています。扱っているのは医薬品や健康食品など、お客さまの体に入る製品が多く、日々、安定した品質の製品を届けることが何より重要です。検査の結果に異常があったとき、その原因を探る力は、学生時代に研究室で試行錯誤して養われたと思います。また、指導薬事法や化学などの基礎知識を学べたこと、論文の執筆や学会発表の資料作りで先生に丁寧に指導いただいたことは、今の仕事の基盤を築いてくれたと感じています。

ここが注目! 薬科科クロズアップ



県内の化粧品製造業者とともに、『動物由来成分もアルコールも一切入っていない』ハラル化粧品を開発。薬学の観点から安全性や機能性を考慮した基礎化粧品やハーブティーなどの創製、販売も行っています。

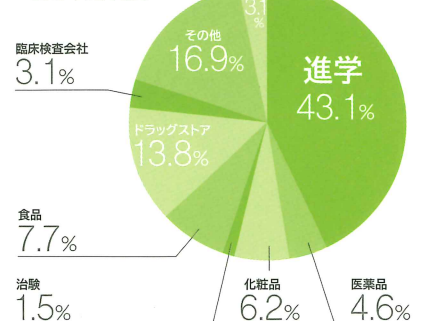
▶ 最近の主な進路

- **医薬品**: 三和化学研究所、富士薬品、コスモス薬品、科研製薬、大原薬品工業、救心製薬、ニチニチ製薬、あすか製薬、アポットジャパン、寿製薬、スズケン、藤本製薬 など
- **化粧品**: シャンソン化粧品、シーボン、コスメサイエンス、マックスファクター エスケーツー、希松、綺羅化粧品、セルネメディカル、ディーエイチシー、ハンスバイオメド、フィッツコーポレーション、日本天然物研究所 など
- **治療**: エイツーヘルスケア、シミック、マイクロン、メディクロス、アスクレップ、イーピーミント、MICメディカル、サイトサポート・インスティテュート、サイトプラス など
- **食品**: なとり、東京めいらく、デリカシェフ、三協食品工業、ANA ケータリングサービス、オクトエル、虎昭産業、マリンフレッシュ、オムニカ、ココロカ、三共食品、長野サンヨーフーズ、角上魚類、JA いるま野 など
- **化学用品**: 資生ケミカル、ダイソー など
- **ドラッグストア**: アイングループ、ウエルシア、スギ薬局、セキ薬品、富士薬品、ウエルシア薬局、ウェルパーク、サンドラッグ、寺島薬局、マツモトキヨシ など
- **検査**: ビー・エム・エル、新日本科学 PPD、江東微生物研究所、サンリツ、保健科学研究所、BML 総合研究所、ニッセンケン品質評価センター、環境サービス など
- **その他**: 協伸サンテック、自衛隊、ナビックス、シンリョウ、希望ヶ丘デンタル、日本ボディセラピスト協会、WDB 株式会社、山梨厚生連健康管理センター、スタッフサービス・エンジニアリング、国際協商、高座隊手造りハム、musse (ミュゼ)、神奈川県相模原市中学校教員、紺商、サムシンググレート、テンプスタッフ、紺商、IMS グループ、ABC マート、アイ・エム・アイ、ウィーズ、グッドサイクルシステム、新和製作所、日本赤十字社埼玉県赤十字血液センター、八神製作所、ワールドアパート、ドンキホーテ、ローソン など
- **進学など**: 城西大学大学院薬学研究科、埼玉大学大学院理工学研究科、北里大学大学院薬学研究科、上智大学大学院理工学研究科、東京大学大学院新領域創成科学研究科、東邦大学大学院薬学研究科

▶ 進路の内訳

DATA

* 2018年3月卒業時



医療栄養学科

[4年制] 〈管理栄養士 養成課程〉

▶ 学びのポイント

POINT

病棟の現場に出て、入院患者の栄養状態を改善することで治療効果を上げるなど、医療チームの一員としての管理栄養士が求められています。「バイオサイエンスを基盤に、人間の健康を意識した栄養を理解する」「医療栄養学」を修得します。

- 1 栄養と食品科学**
生物学・化学を基礎から学び、食品、栄養治療について学びます。
- 2 臨床と薬**
人の体、病気の発生の仕組みを学ぶとともに、医薬品について理解を深めます。
- 3 調理と栄養計画**
栄養管理計画に基づいた調理をマスターします。
- 4 食品と医薬品の相互作用**
薬物治療への食事の影響を回避するための知識を学びます。



取得できる資格

□ 管理栄養士※(国家試験受験資格)

※ 本学医療栄養学科は厚生労働省から指定・認可を受けた栄養士養成施設ならびに管理栄養士養成施設です。卒業することにより、都道府県知事から「栄養士」免許が交付されると同時に、管理栄養士国家試験受験資格が得られます。また、所定の単位取得により栄養教諭一種免許状、食品衛生管理者および食品衛生監視員の任用資格が得られます。

- 栄養士
- 食品衛生管理者(任用資格)
- 食品衛生監視員(任用資格)
- 栄養教諭

目指せる専門職

- 糖尿病療養指導士
- 栄養サポートチーム専門療法士
- 健康運動指導士 など

▶ 在学生の声 藤原 駿佑 さん(4年)



生命科学・薬学・食品学 そして栄養学を学ぶ

高校時代ハンドボールに打ち込むなかで、栄養の重要性を痛感したことがきっかけで管理栄養士をめざしました。城西大学は生命科学を基盤に、医療人に必要な薬や栄養の専門知識を学ぶことが魅力です。「食品材料学」では、健康に良いと言われる食品も、正しい知識がなければ害になる可能性があることを知りました。現在は研究室で脂肪を燃焼させる食品成分について研究しています。今は細胞レベルでの実験ですが、今後大学院に進学して、さらに研究を深めたいと思います。

Student's Voice

▶ 卒業生の声 萱場 慶太 さん 2012年卒業

医療法人社団 時正会 佐々総合病院 栄養科 勤務



食と医薬品の相互作用を学んだことが 業務に直接役立っている

学生時代、病院実習で管理栄養士の仕事を体験し、NST*チームに帯同したことが、病院の管理栄養士をめざすきっかけになりました。現在はNSTで、医師や看護師をはじめさまざまな職種の方と協力しながら、患者さんの回復をサポートしています。栄養が満たされていないと、手術後の回復が遅れ、感染症にかかりやすくなるなど影響は見逃せません。食品によっては薬の効果を低下させる場合もあり、大学時代に食と医薬品の密接な関係を学んだことが仕事に直接役立っています。

※NST(Nutrition Support Team)：医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師などがそれぞれの知識を持ち寄り、患者さんの栄養管理を行う専門チーム

Graduate's Voice

第32回管理栄養士国家試験 (2018年3月実施)

合格率 **99%**

第32回管理栄養士国家試験(2018年3月4日)の医療栄養学科・第14期卒業生を受験者90名中、89名が合格しました。

ここが注目! 医療栄養科クローズアップ



食へのアプローチを実践し、 社会に貢献する 管理栄養士を目指して。

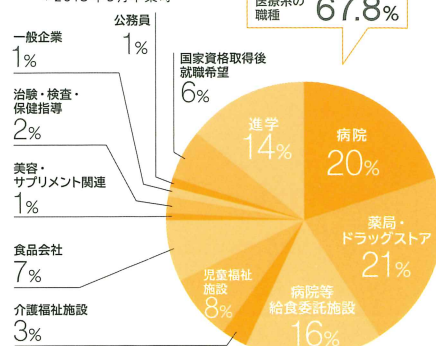
サークル活動が盛んです。スポーツ栄養サポートサークル(ANSWER)、食と健康のサークル(DHA)、薬と食の研究会などがあり、多くの学生が積極的に参加して管理栄養士としての素養を深めています。

▶ 最近の主な進路

■ **病院**：東京医科大学八王子医療センター、埼玉医科大学病院、福島県立医科大学附属病院、自治医科大学附属病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、国立病院機構、埼玉県立がんセンター、千葉大学医学部附属病院、東京慈恵会医科大学附属病院、東海大学医学部附属病院、東邦大学医療センター大森病院、信州大学医学部附属病院、さいたま赤十字病院、裾野赤十字病院、水戸赤十字病院、TMG(戸田中央医療グループ)、IMSグループ(板橋中央総合病院グループ)、AMG(上尾中央医療グループ)、埼玉県総合リハビリテーションセンター、JA長野厚生連、関越病院、川崎幸病院、湘南鎌倉総合病院、練馬総合病院、墨田中央病院、八王子消化器病院、初台リハビリテーション病院、公立置賜総合病院、佐野厚生総合病院、埼玉石心会病院 など ■ **介護老人福祉施設、介護老人保健施設、児童福祉施設**：SOMPOケアネスト、特別養護老人ホームこもれびの郷、社会福祉法人よし乃郷、常盤福祉会、常盤苑、雲母保育園、武蔵浦和保育園、東中川保育園 など ■ **ドラッグストア、保険薬局**：トモズ、ウエルシア薬局、ココカラファイン、セキ薬品、クリエイトSD、マツモトキヨシ、エフケイ、クオール、ツルハドラッグ、アピック、フォーラル、薬樹、望星薬局、カワチ薬品、日生薬局、サンドラッグ、アップルケアネット など ■ **給食委託施設**：日清医療食品、西洋フード・コンパス、富士産業、エムサービス、ダイエターケア、グリーンハウス、LEOC、王将フードサービス、ファンデリー、エー・ピーカンパニー など ■ **食品企業**：キリンビール、キュービー、東洋水産、花王、山崎製パン、菊池食品工業、武蔵野フーズ、キサイフーズ工業、BML フード・サイエンス、クリニコ、ドンク、アベゼン・レストラン・システムズ など ■ **製薬企業**：Meiji Seika ファルマ、味の素製薬、ノバルティスファーマ、杏林製薬、全業工業、日本新薬 など ■ **公務員**：埼玉県職員、東京都職員、新潟県上級職員、羽生市職員、他自治体公務員 など ■ **進学**：城西大学大学院、静岡県立大学大学院、熊本県立大学大学院、神奈川県立保健福祉大学大学院、日本女子大学大学院、日本女子体育大学大学院、東京農業大学大学院、日本女子大学大学院、福岡大学大学院 など

▶ 進路の内訳

*2018年3月卒業時



DATA

サポート体制 将来のプロフェッショナルを着実に育成する、万全のサポートシステム

入学前> 入学後> 社会へ

◆入学前サポート	◆生活サポート	◆就学サポート	◆就職サポート
<ul style="list-style-type: none"> ▶フレッシュマンキャンプ ▶入学前導入教育 ▶メール相談 など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ピア・サポート (上級生による支援) ▶担任制度 ▶保健センター ▶学生相談室 ▶学生ロッカー など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶リメディアル教育 ▶国際教育 ▶国家試験対策支援 など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶キャリアサポートガイダンス ▶業界・企業研究会 ▶公務員講座 ▶就職支援講座 など

父母後援会

地区懇談会の開催により、大学教員と父母が直接情報交換できる場を設けています。

薬学協力会

薬学部の教育環境充実のための支援、キャリア形成のための支援や父母後援会とも連携して地区懇談会を行っています。

各種奨学金制度 学生の経済的な事情を考慮した各種奨学金制度を完備

	対象	支給	金額	人数
城西大学 奨学金制度 ※ 人物・学業共に優秀な学生を対象に、授業料の一部を奨学金として支給する制度です。	第1種特待生	1年生	給付	30万円
	第2種特待生	2年生以上		
日本学生支援機構奨学金 平成30年度入学者 ※金額は1カ月の貸与額(貸与額を選択します)。 人物・学業・健康に優れ、経済的に修学が困難な学生に奨学金を貸与する制度です。	第一種奨学金(無利子)	大学院 修士	貸与	50,000円 または 88,000円
		大学院 博士		80,000円 または 122,000円
	第二種奨学金(有利子)	大学 自宅	貸与	(最高月額) 54,000円
		大学 自宅外		(それ以外) 2万、3万、4万円
地方自治体奨学金 全国の各地方自治体が運営する奨学金制度を利用することもできます。	大学院	貸与	(最高月額) 64,000円	(それ以外) 2万、3万、4万、5万円
	大学		5万、8万、10万、13万、15万円	2万、3万、4万、5万、6万、7万、8万、9万、10万、11万、12万円
水田三喜男記念 奨学生制度 ※ 次世代の日本及び国際社会の各分野でそのより良き指導者となるべきリーダーの育成を目指した制度です。	本学学部生(2年生)	給付	40万円(上限)	1年度あたり10名
			短期留学等に際しての渡航費用の一部として助成	
女性リーダー育成 奨励生制度 ※ 国際社会において高度な専門能力・技能を身に付けた女性リーダーの育成を図るため、設立された奨学金制度です。	学部生および大学院に在籍する女子学生	給付	40万円	1年度あたり各数名まで
グローバルチャレンジ 奨学金制度 ※ 海外留学や海外研修制度、外国人留学生との交流等、本学独自の国際教育を通じて世界を体験し、そこで培われたグローバルな視野で物事を考え行動できる人材の育成を図るため、設立された奨学金制度です。	所定のエントリー資格をみたしている大学入試センター試験・指定校推薦入学試験受験生	授与	30万円	33名
経済支援特別給付 奨学金制度 ※ 修学の意志があるにもかかわらず、入学後経済的理由などにより修学が困難な学生の支援を目的としています。	学費納入または学業の継続が困難な本学学部生	給付	30万円	10名

※全学奨学金制度です。(詳細は本学HPでご確認ください)

学生納付金

※学生募集要項もあわせてご確認ください。

★薬学科 [6年制]

1年次	前期	1,293,000円
	後期	1,341,000円
	合計	2,634,000円
2~5年次	前期	1,364,000円
	後期	730,000円
	合計	2,094,000円
6年次	前期	1,404,000円
	後期	730,000円
	合計	2,134,000円

※薬学科(6年制)では、5年次に以降に実施される病院・薬局実習費用については、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習年度に納入していただくこともあります。

★薬科学科 [4年制]

1年次	前期	1,093,000円
	後期	1,116,000円
	合計	2,209,000円
2、3年次	前期	1,139,000円
	後期	630,000円
	合計	1,769,000円
4年次	前期	1,179,000円
	後期	630,000円
	合計	1,809,000円

※薬科学科(4年制)では、4年次に実施される臨床検査臨床実習(自由科目)を履修する場合、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習費用を実習年度に納入が必要になります。

★医療栄養学科 [4年制]

1年次	前期	1,153,000円
	後期	1,176,000円
	合計	2,329,000円
2、3年次	前期	1,199,000円
	後期	690,000円
	合計	1,889,000円
4年次	前期	1,239,000円
	後期	690,000円
	合計	1,929,000円

※調理実習・学外実習費は、授業料に含まれています。ただし、これら実習に関わる交通費等の諸経費は実費負担となります。

キャンパス紹介

秩父山地と高麗川を臨むエリアに、21万平方メートルもの広大なキャンパスを誇る城西大学では、薬学部のほかに、経済学部、現代政策学部、経営学部、理学部の学生がともに学んでいます。四季折々の自然にも恵まれ、学生生活を送るのにもびったりな環境です。



キャンパス内に図書館(蔵書数約47万冊)をはじめ、学生食堂、カフェテリア、コンビニエンスストア、書店、ATM(銀行・郵便局)なども揃い、充実したキャンパスライフを送ることができます。また、学生駐車場があります。



水田記念図書館

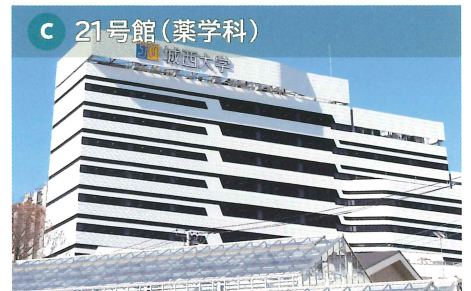


JU CAFE 2015 (第1食堂棟1階)

施設・設備

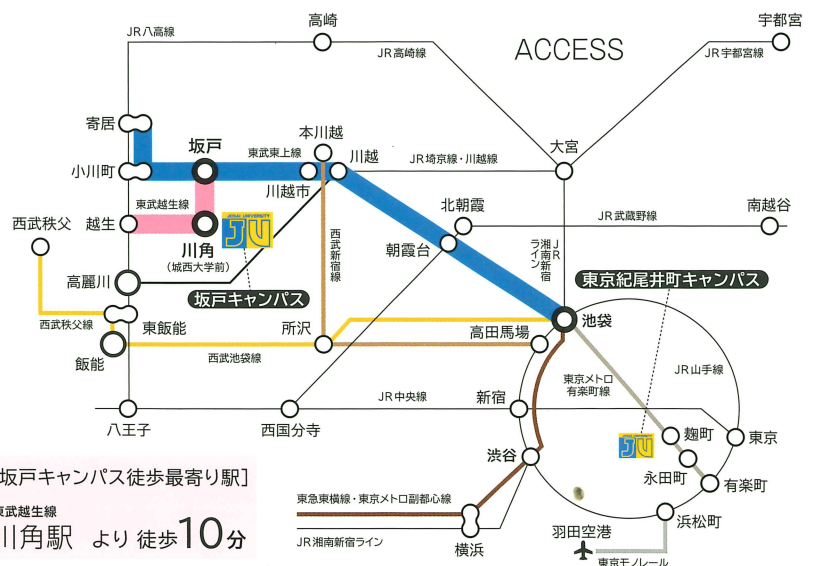


A 16号館(医療栄養学科)
16号館、18号館、21号館(2017年新設)は、それぞれ3学科の拠点として研究室をはじめ、大・中の講義室、大・小演習室、実験室、コンピュータールームを備えています。機器分析センター、生命科学センターなど最新設備と充実した機材を備え、最先端の研究をバックアップします。



生命科学センター

薬用植物園



JOSAI UNIVERSITY 城西大学 薬学部

<http://www.josai.ac.jp/>

願書請求・問い合わせ先 / 〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1
代表: TEL.049-286-2233 入試課: TEL.049-271-7711

一人ひとりの未来を医療・食・生活から支える道へ!

薬学科 [6年制]

★ 薬剤師

薬科学科 [4年制]

★ 医薬品・化粧品・食品の専門家

医療栄養学科 [4年制]

★ 管理栄養士

資料請求はこちら

